

統合セキュリティ対策サーバ「WormGuard CAシリーズ」を発売

近年、社会インフラとしての情報システムの重要性が高くなってきた一方で、インターネットを介した不正侵入やウイルス/ワームの意図的な配布などのサイバー攻撃が頻発しています。これらによるデータの盗聴や改ざんなどの脅威に対し、効率的かつ確実なセキュリティ運用を実現したいという、お客様の声も高くなってきています。

そこで、ウイルス/ワームの持ち込み防止、感染時の拡散防止、サーバやパソコンの脆弱性発見など、ウイルス/ワーム対策に必要なセキュリティ機能を統合的に提供する、統合セキュリティ対策アプライアンスサーバ「WormGuard CAシリーズ」を製品化し、販売開始しました(写真)。

「WormGuard CAシリーズ」の特長は以下のとおりです。

- 1)パソコンに情報収集用の専用ソフトをインストールすることなく、パソコンのOSやメールソフトのバージョン、パッチの適用状況、ウイルス対策ソフトの導入状況などを確認し、セキュリティポリシーに違反したパソコンの通信を遮断する、エージェントレス検疫機能を提供。
- 2)セキュリティホール探査やポートスキャンなどのウイルス/ワームの偵察行為を検知することで、未知のウイル

ス/ワームに対しても自動的に攻撃を遮断し、拡散を防止する、防御機能を提供。

3)サーバやパソコンを診断し、OSやソフトの脆弱性、開いているポートなどを発見し、潜在的なリスクを通知する、脆弱性診断機能を提供。

今後もセキュリティ製品、セキュリティソリューションの提供に注力し、お客様の様々なニーズにお応えしていく予定です。

問合せ先
NEC 企業ネットワークソリューション事業部
ブロードバンドセキュリティ営業部
Tel:03-6405-0730
Mail:sec-sl@ccsd.jp.nec.com



写真 WormGuard CA シリーズの外観